



ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

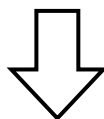
課題番号	19HT0038	分野	自然・物理	キーワード	宇宙、望遠鏡、天体観測
研究機関名	筑波大学				
プログラム名	自作の望遠鏡で宇宙を見よう				
先生(代表者)	新田冬夢(にったとむ) 数理物質系・助教				
自己紹介	<p>天の川銀河や遠くにある銀河を観測するために、天体からの微弱な電波を検出する観測装置の開発をしています。また私が所属する宇宙観測研究室では、電波の観測に非常に適した南極大陸内陸部に、口径 10m の電波望遠鏡を建設する計画も進めています。このプログラムを通して、みなさんに自分で製作した望遠鏡で天体観測をする楽しさを感じてもらえれば嬉しいです。</p>				
開催日時・募集対象	2019年7月13日(土) (天候等による延期の場合:7月27日(土))	受講対象者	中学生	募集人数	50名
集合場所・時間	筑波大学総合研究棟B・1階	(集合時間)	15:30		
開催会場	筑波大学(筑波キャンパス中地区) 住所: 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 アクセスマップ URL: http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html				
内 容					
<p>大学に集合して開講式を行った後、「望遠鏡でさぐる宇宙」という講義の受講と、宇宙の構造と成り立ちについて3次元立体視できる動画(4次元シアター)を用いて紹介します。さらに、宇宙観測研究室に所属する大学院生の研究紹介を聞きます。その後、口径4センチ・倍率35倍の光学望遠鏡を一人1台実際に製作します。製作後は、天気が良ければ屋上に移動して月や惑星の観望会を行います。作った望遠鏡は持ち帰っていただき、ぜひ自宅でも観望してみてください。</p>					
					(天体観測の様子)
スケジュール				持 ち 物	
15:30-16:00 受付(集合場所:筑波大学総合研究棟B・1階)				はさみ	
16:00-16:10 開講式(行事予定の案内、注意事項、科研費の説明)				筆記用具	
16:10-16:15 集合写真撮影				ノート	
16:15-16:45 講義「望遠鏡でさぐる宇宙」				特 記 事 項	
16:45-17:15 4次元シアター「宇宙の構造と成り立ち」					
17:15-17:30 休憩				<p>プログラムが夜間に及ぶので、参加にあたっては事前に保護者の同意が必要です。 (大学までの送迎は、保護者の方が責任を持って対応願います。)</p>	
17:30-18:00 大学院生の研究紹介					
18:00-19:00 実習「口径4センチの光学望遠鏡の製作」					
19:00-19:30 休憩(軽食とお茶の提供)					
19:30-20:20 観望会「製作した望遠鏡で宇宙を見よう」					
20:20-20:30 修了式「未来博士号授与、アンケートの記入」					
20:30 終了、解散					

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	数理物質エリア支援室(研究支援) 渡辺 文人(わたなべ ふみひと)
住所：	〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
TEL 番号：	029-853-5618
FAX 番号：	029-853-6305
E-mail：	suri_research_support@un.tsukuba.ac.jp
申込締切日：	2019年 6月 21日(金)
※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。 抽選結果は6月28日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
新田冬夢	H25-H26	特別研究員 奨励費	13J01164	南極サブミリ波望遠鏡搭載用超伝導1000画素カメラの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。